

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |               |   |                |
|----------------|---------------|---|----------------|
| ○事業所名          | 発達支援センター コメット |   |                |
| ○保護者評価実施期間     | 令和 6年 1月 6日   |   | ～ 令和 7年 1月 17日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)        | 7 | (回答者数) 6       |
| ○従業者評価実施期間     | 令和 6年 1月 6日   |   | ～ 令和 7年 1月 17日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)        | 6 | (回答者数) 6       |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和 7年 2月 3日   |   |                |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)と思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等  | さらに充実を図るための取組等  |
|---|---|--|---|
| 1 | ・午後療育の為、園行事等の参加もしやすいです。                   | ・午後療育のため、年中・年長児の比率が多いため、就学に向けての準備段階としての活動を多く取り入れているところです。    | ・より保護者等にも分かりやすく、就学に向けた心構えや必要なスキルの向上など体形プログラムの提供ができるよう検討していきたいと思います。 |
| 2 | ・ご家族へ寄り添ったサポートを行っています。                    | ・送迎の迎えは保護者をお願いしているところですが、その際に子供のお話などができるので情報共有や伝達が密になされています。 | ・午後の送迎も検討に入れて、変わりなく密な話や相談等が継続できれば前向きに考えていきたいと思っています。                |
| 3 |   |  |   |

|   | 事業所の弱み(※)と思われること<br>※事業所の課題や改善が必要と思われること | 事業所として考えている課題の要因等                             | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                                    |
|---|--|---|---|
| 1 | ・事業所の広さと職員、利用児の人数を考えると狭いと感じられます。         | ・ハード面の課題でなかなか難しいところです。                        | ・週に何回か近くの場所を借りるや他の事業所などと場の共有等を検討していけたらと考えています。          |
| 2 | ・今年度入職した職員が多い為、支援の質を高めていくことの必要性があります。    | ・まずは、職員の継続的な勤務ができるような労働環境や教育支援体制の整備ではと感じています。 | ・オンボーディング等の活用により、可視化できる研修・教育のスケジューリング等導入を検討していきたいと思えます。 |
| 3 |  |   |   |